謹賀新年 ～「幸せを実感できる街」を目指して～

新年おめでとうございます！
今年も皆さまと共に、新年を健やかに迎えることができ、大変うれしく思います。

昨年も「生命を守る」「生活を支える」「地域経済を後押しする」をコロナ対策の3大理念とし、「ワクチン接種のスムーズな進行」「自宅療養の方々への食料、パルスオキシメーターの宅配」「プレミアム付き商品券の発行」「農商工2企業以上の連携事業への支援」などの対策実施に追われる1年でした。

しかし、そうした中でも皆さんと力を合わせ、感染予防を行いながら、工夫を凝らし、事業やイベントを少しずつ再開できた年でもありました。

また、昨年末には、エネルギー高騰、物価高に対する政策として、「困窮世帯への現金給付」「子供達への図書カード配布」「農商工へのエネルギー価格支援金」なども決定し、皆さんの毎日をしっかりとサポートする体制を構築しました。

吉川市の目標は「市民と行政との共動による、街の幸福実感の向上」。今年も、その目標に向かって、さまざまな世代、さまざまな分野、さまざまな地域の皆さんと共に「幸せを実感できる、価値ある未来」を生み出す1年にしたいと思います。
よろしくお願いします！

令和５年 元旦　吉川市長 中原 八一

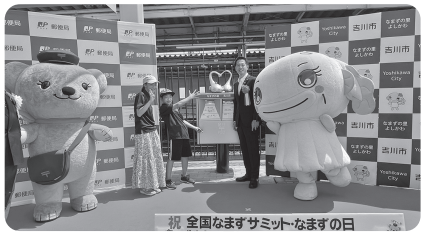
※「共動」 市民と行政が課題を共有し、解決に向けて共に動くこと。市長として私が掲げる理念の一つ。

令和4年を振り返って ※日付順に掲載

少年消防クラブ、消防団、消防職員による「出初式」を初めて吉川美南駅前で開催！

吉川市在住の小野（おの） 光希（みつき）選手（当時17歳）がスノーボード女子ハーフパイプ日本代表としてオリンピックに出場！

コロナ禍で外出控えの中、脳の活性化による健康増進のため、ご当地クイズなど掲載した「脳活ドリル」を発行！



「なまずの日」に郵便局×市内企業×市のコラボで「なまずポスト」が誕生、吉川美南駅前に設置！

建設に向け多くの方が力を尽くしてくださった吉川橋がついに完成！

文化芸術によるバリアフリー・社会参加の実現をテーマに「障がい者アート展」を開催！

吉川市民がパーソナリティを務める吉川市のラジオ番組「金のなまず」。放送を開始して5周年！

山形県新庄市で「全国ねぎサミット」が開催！市内生産者・職員・吉川ねぎ夫、皆一丸となって吉川ねぎをＰＲ！

スマートフォン向けアプリ「吉川減災ナビ」をリリースした他、関小学校区で「減災プロジェクト」を実施！